

リワークマニュアルによる復職支援 調査のお願いとご説明書

1.調査の目的

気分障害から復職を目指す方に、回復の段階に応じた、配布資料を用いた分かりやすい指導を行い、また、産業医と主治医の間で適切な情報交換するための、リワークマニュアルが開発されました。復職を目指す社員の復職のプロセスを、このマニュアルを用いて支援していただきたいと思います。また、指導内容の分かりやすさ、実行しやすさ、治療スタッフとの情報交換の改善、復職までの期間の短縮、再発防止への効果について、アンケートで意見を伺わせてください。

2.調査の方法

1. このマニュアルでは、11 のプロセスに分けて、復職を支援します。次の段階に進むのが適切かどうか、復職を目指す社員の状態を復職準備性評価シートを用いて確認しながら指導を進めます。
2. 産業医から主治医へ以下の 18 項目の情報を伝えていただきます——直近休務期間、過去の合計休務回数、過去の合計休務期間、現在の企業の勤続年数、会社の業種、あなたの職種、あなたの職階、今回の休務前3ヶ月の平均時間外勤務時間、会社の特徴、部署の業務、あなたの業務、現業務の経験年数・習熟度、復職する際の会社の制度、復職する際のキーパーソン、給与が支給される期間、傷病手当金等の支給期間、休職満了退職日、職場の受け入れ可能性。
3. 主治医から産業医へは、復職申請時に、復職準備性評価シートの起床時刻、食生活リズム、戸外での活動、精神症状の影響、身体症状の影響、熟眠感、睡眠時間、昼間の眠気、興味・関心、身だしなみ、他人との交流、家族との関係、主治医との関係、トラウマ感情、就業規則・約束の不遵守の有無、集中力、業務への関心・理解、業務遂行能力、職場上司との接触、業務への準備、服薬へのコンプライアンス、健康管理スタッフとの関係、再発防止の心構えについて、情報を伝達します。

交換される情報は、復職を目指す社員の復職支援以外の目的に使用されることはありません。マニュアルを使うことによって、復職までのプロセスがより有効に、円滑に進むと考えています。通常の治療以上に副作用・不利益が、復職を目指す社員に起こることはありません。

※関心がおありの方には、研究の詳しい計画書をお渡しいたします。

3.調査協力の任意性と撤回の自由

この調査にご協力いただくかどうかは、皆様の自由意思に委ねられています。もし同意を撤回される場合は、同意撤回書に署名し、ご提出ください。なお、調査にご協力いただけない場合にも、皆様の不利益につながることはありません。それまでにいただいていた情報は、破棄いたします。

4.調査結果の公表

調査の結果は、個人特定を不可能にした上で集団として統計解析されます。解析結果は、学会発表及び学術雑誌への論文発表で公表しますが、氏名など個人を識別する情報が表に出るようなことはありません。

5.その他

この調査は、NTT 東日本関東病院倫理委員会の承認を受けて実施するものです。なお、この調査に関する費用は、厚生労働科学研究費補助金から支出されています。ご意見、ご質問などがございましたら、お気軽に下記までお寄せください。調査の成果は厚生労働省の報告書として公開されます。インターネットなどで閲覧可能ですのでご参照ください。

【研究責任者 連絡先】

秋山 剛

〒141-8625 東京都品川区東五反田 5-9-22

NTT 東日本関東病院 精神神経科

Tel:03-3448-6502 Fax:03-3448-6507